

中央会 おかやま

連 挑 感 ～連携・挑戦で感動の先駆者たれ～

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

2024
April Vol.750

INDEX

Leader's「i」株式会社山方永寿堂……2～3p

中央会の取組紹介ほか……4～9p

がんばる組合の紹介……10～11p

情報連絡員レポート……12～14p

インフォメーション……15p



『開けて楽しい、食べておいしい』
きびだんごをお客様にお届けしていきます



代表取締役社長
岡本 光正 氏

リーダーズ「アイ」

株式会社山方永寿堂 代表取締役社長
岡山県菓子工業組合 組合員

岡本光正氏

中央会おかやま 2024年4月号

2

『開けて楽しい、食べておいしい』
きびだんごをお客様にお届けしていきます

■会社の概要と歴史について教えてください

当社は、昭和21年にきびだんご製造会社として創業しました。創業当初より、当社の商品は「きびだんご」1品のみを製造しております。きびだんごを製造しようとしたきっかけというのが、創業者である山方辰三郎がキヨスクの前身である鉄道弘済会から「何か、岡山の名物になる美味しいお菓子を作ってみませんか？」とのお声かけをいただいたのが、当社がきびだんごを作るようになったきっかけです。

また、業界内で切磋琢磨しながら菓子の品質を高めていくことが目的の一つである全国菓子大博覧会におきまして、昭和40年の第16回大会から4大会にわたり高位賞を連続受賞したことにより、昭和59年の第20回大会では、これ以上審査する必要が無いという賞「無鑑査賞」をいただきました。時代と共に多様化するお客様のニーズにお応えしつつ、常に贈る方と贈られる方の気持ちを大切に、伝統の味を守り続ける菓子舗でありたいと願っております。

■社長としての想いについて教えてください

創業70周年を機に2代目の父の後を継いで3代目社長に就任したのですが、それまでは機械系の製造業に8年ほど勤めておりました。30歳を過ぎた頃、家業に戻ってこない

かとの話があり、後を継ぎました。作っているものは違っても生産管理や原価計算、お客様への商品提案等の経験が家業に戻ってきてからも活かせていると思います。

社是である「和顔愛語」を大切にしており、和やかな笑顔と思いやりのある話し方で接するようにしています。また、社内教育では、距離感の近い職場環境ですので、基本的にはOJTで実際の業務を通じて、知識や技術を身に付けてもらっています。きっかけを与えて、従業員自身がいかに成長していけるかサポートできたらと思っています。

■きびだんご作りについて教えてください

当社のきびだんごは昔ながらの伝統製法を守りながら長時間かけて作るのとても柔らかく、滑らかな舌触りになっております。こういう項目をクリアしないと「きびだんご」と謳ってはいけないという基準はないので、自分たちの特性を出しながら、工夫してきびだんごを作っています。

味の種類については、「きびだんご」、「きなこきびだんご」、「白桃きびだんご」の3種類があります。定番の「きびだんご」はあっさりとした味わいにもっちりとした食感になっており、「きなこきびだんご」は岡山県産のきなこを使い、きびだんごの上品な甘さに加え、きなこの風味豊かな味わいになっております。「白桃きびだんご」は岡山県産



定番の「きびだんご」



大釜で製造中のきびだんご



の白桃。ユレを練り込み、白桃の優しい甘さと香りが漂い、上品な味に仕上げております。従業員一同、一釜一釜真心を込めて作っておりますので、ぜひご賞味ください。

■パッケージデザインのこだわりについて教えてください

創業70周年を迎えるタイミングで、きびだんごのパッケージを一新しました。きびだんご作りにこだわりがあるのはもちろんですが、やはりお客様の口に運んでいただかないとスタートラインには並べません。また、きびだんごなどのお土産物というのは、バスや列車などの時間に追われている観光客や帰省客が手に取る機会が多いので、一目でお客様の目に留まるようなかわいいパッケージデザインをコンセプトに開発しました。

このパッケージデザインというのが、岡山を拠点に活動するデザインユニット『COCHAE（コチャエ）』さんにデザインを依頼し、1年以上試行錯誤を続け、二人三脚で新たなデザイン開発を行いました。きびだんごという和菓子を作るメーカーとして、日本の伝統行事や昔の遊びも大事にしたいという想いもあり、節分には鬼のお面が入った「節分きびだんご」、ひなまつりにはひな人形の折り紙が入った「ひなまつりきびだんご」、こどもの日には鯉や兜の折り紙が入った「こどもきびだんご」など季節の伝統行事に合わせたおまけや遊び心溢れるパッケージデザインになっております。

■最近力を入れている取組について教えてください

縁があり、「トマトアグリフードフェア」という商談会にお誘いいただき、バイヤーからすぐく反響がありました。「きびだんご＝岡山土産」とのイメージが固定し、県内しか販路はないと思いついていたのですが、見せ方を変えれば可能性は無限にあるのだとお客様の方から教えら

れました。また、私は商談会の半分は商品売り込む場、もう半分は商品の開発アイデアをいただく場だと思っています。実際に、中身の個包装のイラストが見える透明な袋に入った5個入りのきびだんごや季節商品はバイヤーの意見を取り入れたりしています。「フーデックスジャパン」や岡山県と中央会が連携して団体出展している「スーパーマーケット・トレードショー」などにも積極的に参加し、もっと幅広いシチュエーションで商品を手に取っていただけるよう、県内外の商社や百貨店、スーパー、さらには海外にも積極的に営業を展開していきます。和の文化と季節を感じるパッケージにより、時節の気軽な贈り物などとしても広まっているほか、「かわいいもの」、「日本文化を伝えるもの」として生活雑貨店などでの扱いにも可能性が広がっていると思います。

■お客さまに一言お願いします

『開けて楽しい、食べておいしい』というコンセプトを今後もお客様により楽しんでもいただけるよう商品開発に努めていきます。また、この春にも一般財団法人食品マネジメント協会（JFSM）が運営する食品安全規格の「JFS・B規格※」が認可される予定です。今後より一層おいしくて安心安全な商品を提供していけるように引き続き取組んでいきますので、土産物売り場などで商品を見かけた際にはぜひ手に取っていただけたらと思います。

※「JFS・B規格」とは：食品安全マネジメントシステム（FSM）、ハザード制御（HACCP）、適正製造規範（GMP）の3つの要求事項で構成され、HACCP7原則12手順を含み、野菜、菓子、漬物、水産、食肉、製茶、精米工場等、食品工場向けの食品安全管理規格



事業者名：株式会社山方永寿堂
創 業：昭和21年8月
所 在 地：岡山県岡山市中区西川原53-8
T E L：086-270-0202
従業員数：60名
H P：https://eijudo.co.jp/
所 属：岡山県菓子工業組合

企業プロフィール



鯉や兜の折り紙がついた「こどもきびだんご」

令和 6 年度組合関係補助金のご紹介

岡山県中央会が今年度実施する組合が活用できる補助事業を取りまとめました。是非この機会にご検討ください。

事業名	内容	主な経費対象	所管課・募集時期
組合特定 問題支援 事業	組合・業界特有の問題について、専門家を招いたセミナーや先進地の視察など多様な課題に対応いたします。 【活用の一例】 ○デジタル化や DX など新技術や新しい取り組みに対応するセミナー実施 ○業界に係わる法律の研修会開催 ○組合員の商品を PR する販路拡大イベントを開催 ○BCP（連携型）の策定計画 ○先進地への視察研修 ○保証・契約問題等のあらゆる法律に係わる諸問題《弁護士》 ○税務に関する問題《税理士》	対象経費： 謝金、講師旅費、会場費、テキスト費、車両借上費など 補助金の上限は 15 万円 実施総経費の受益者負担（1/3）	組織支援課 ・通年
組合等 web ／ネットワー ク構築支援 事業	組合の WEB 発信や相互連携のための手段構築のため専門家の見識をかりながら組合のネットワーク構築を支援いたします。 【活用の一例】 ○組合のホームページを制作 ○組合のホームページのリニューアル ○独自アプリ等を活用して相互連携を図る	対象経費： 謝金費など 補助金の上限は 15 万円 実施総経費の受益者負担（1/3）	組織支援課 ・4月下旬～5月上旬 ※募集時期が早くなっております。お早めにお問い合わせください。
組合等人材 能力開発 支援事業	ポリテクセンター岡山と連携して組合及び組合員企業の DX 戦略に基づいた先端技術等の習得を目的としたオーダーメイド型リスキリングセミナーを実施いたします。 【活用の一例】 ○最新ソフトによる CAD セミナー ○デジタル化リスキリングセミナー	対象経費： 謝金、会場費、テキスト費など 補助金額については要相談 実施総経費の受益者負担（1/3）	企業人材支援課 ・通年
女性経営者 育成支援 事業	女性部を有する組合等を対象とした経営塾等を開催し、女性活躍を推進するとともに人材確保・定着・やりがいなどをテーマに研鑽をおこなう。 【活用の一例】 ○女性経営塾 ○女性採用塾	対象経費： 謝金、会場費、テキスト費など 補助金額については要相談 受益者負担はありません	組織支援課 ・通年

※各事業ごとに、所管課が決まっております。補助金の申請に当たっては事前に所管の担当職員が詳しくご説明いたしますのでお気軽にご相談ください。

ここにご紹介した事業以外に、全国中央会の中小企業組合等課題対応支援事業も募集しております。

詳しくは、組織支援課までお問い合わせください。

<https://www.chuokai.or.jp/contents/josei/kadai/2023/R6-kadai.pdf>

（全国中央会課題対応支援事業のパンフレットはこちらよりダウンロードいただけます。）

●問い合わせ先 岡山県中央会 TEL (086) 224-2245



新設！ロボット等のカタログ選択型補助 中小企業省力化投資補助事業のご案内

本事業は、昨年末に政府で新たに予算化された補助事業で、人手不足に悩む中小企業等がIoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を導入するための事業費等の経費の一部を補助することによって、省力化投資を促進し、中小企業等の付加価値額や生産性向上、賃上げにつなげることを目的とします。

その際、IoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品で補助の対象となるものをあらかじめ「カタログ」に登録・掲載し、中小企業等が選択して導入できるようにされる予定です。

本事業は全国の中央会で受託し、岡山県中央会も中小企業省力化投資補助事業地域事務局として事業運営に携わる予定です。詳細が発表され次第、随時情報提供させていただきます。

※「カタログ」とは、本事業においては、中小企業等が簡易・迅速に導入できる汎用製品であって、従前と同等またはそれ以上の付加価値を算出するために投入する労働

量を減少させることで人手不足の解消の効果をもたらす製品を、あらかじめ補助の対象として登録された製品リストのことを指し、中小企業省力化投資補助金事務局のホームページ等で公開される予定です。

●公募期間

※4月以降に随時お知らせします。

●補助対象者

国内に本社及び実施場所を有する中小企業者等

●補助金額上限

「従業員数5名以下」～200万円（300万円）

「従業員数6～20名」～500万円（750万円）

「従業員数21名以上」～1,000万円（1,500万円）

※賃上げ要件を達成した場合（）内の値に補助上限額を引き上げる予定です。

●補助率 1/2

※詳細につきましては、随時お知らせいたします。

令和5年度組合等Web/ネットワーク構築支援事業実施報告

岡山県中央会では、Web/ネットワーク構築支援事業として、組合を対象としたホームページ新規作成及び全面リニューアルを支援しています。当事業は各組合の情報化を後押しし、効果的なWeb上の事業展開や業界の活性化を目指し企画しているもので、昨年度は「協同組合岡山観光土産品協会」、「岡山県コンクリート製品販売協同組合」、「倉敷グローバル事業協同組合」の3組合が当事業を活用しました。

組合・企業間の相互連携が図れることはもちろん、Webサイトと、クラウドサービスである「Intone」を連携させることで組合が製品情報をタイムリーに更新することが可能になる等、情報化のレベルアップが図られました。

岡山県中央会では引き続き、組合のホームページの作成や、組合と組合員間のネットワークやアプリの開発等、IT経営への取組を支援します。詳しくは、組織支援課までお問い合わせください。

（関連記事P.4）

●問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課
TEL: (086) 224・2245



倉敷グローバル
事業協同組合



岡山県コンクリート
製品販売協同組合



協同組合岡山観光
土産品協会



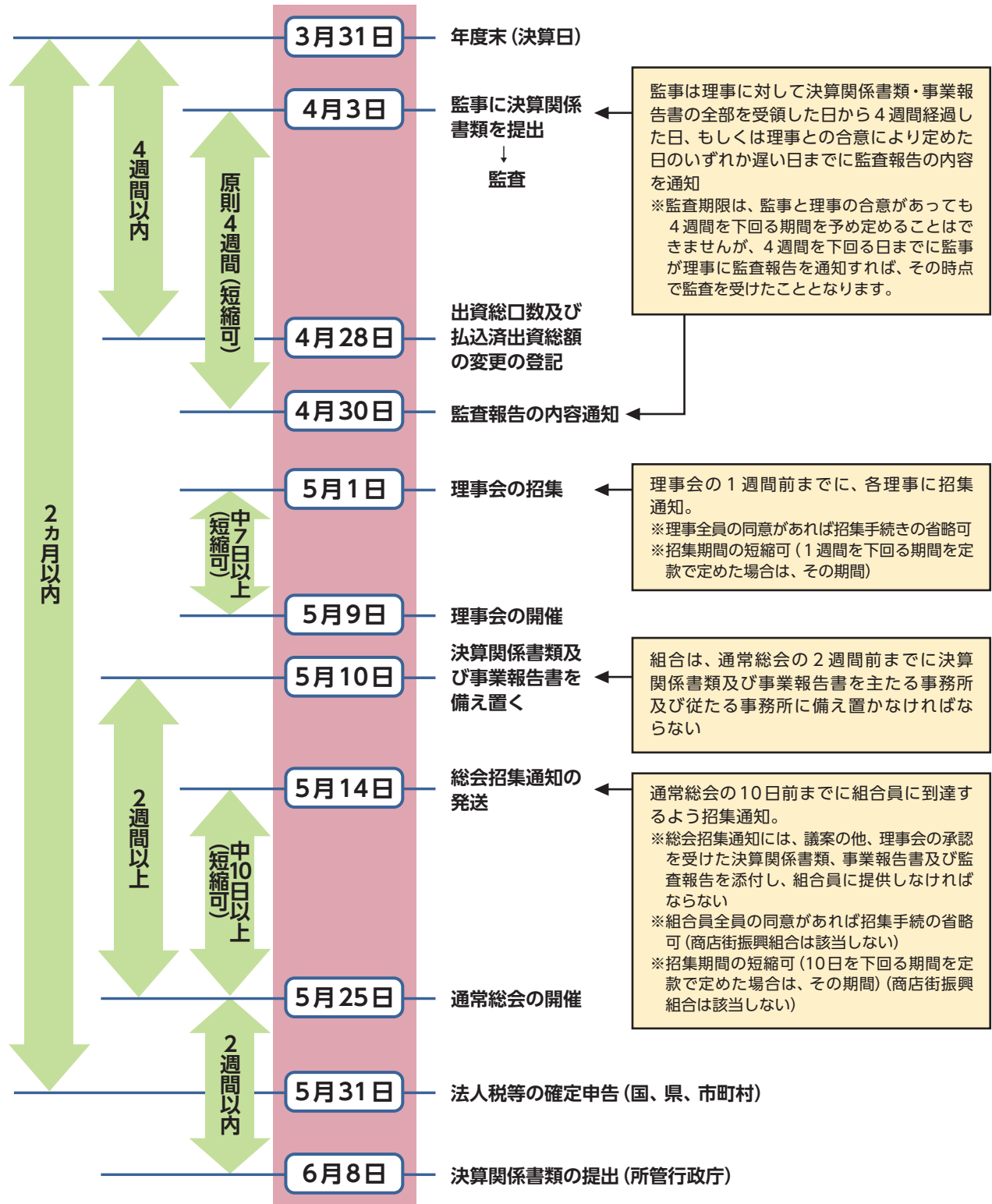
組合決算期の事務手続きについて

組合では、年度末を迎えると、帳簿の締めや決算諸表の作成準備及び年度更新事務に加え、定款や法で定められた各種事務手続き（監査、理事会、総会など）を行わなければなりません。

年度末を迎えた組合におかれましては、決算期の事務手続き手順をご確認ください。

組合決算期の事務手続き手順例

決算日：3月31日 理事会：5月9日 通常総会：5月25日と仮定した場合



決算関係書類等のデータでの提出が可能になりました(再掲)

中小企業等協同組合法施行規則の一部を改正する命令及び中小企業団体の組織に関する法律施行規則の一部を改正する省令(令和2年12月28日公布・施行)より、届出・申請書様式への押印が不要となりました。同改正を受け、押印が基本的に不要となることで、決算関係書類・役員変更届等の提出方法についても印刷物による提出だけでなく、PDF等によるデータでの提出が可能となりました。

決算関係書類等を岡山県中央会にご提出頂く際、データでのご提出が可能です。(従前の通り、紙媒体でのご提出を頂くこともできます。)

データでのご提出を頂く場合は、当会HPよりアクセスできる「決算関係書類等提出用Webフォーム」より必要事項(組合名、入力担当者名、メールアドレス等)をご入力頂くとともに、提出書類のデータを添付して頂きますようお願い致します。

【決算関係書類等提出用Webフォームにご入力頂く内容】

- ①組合名 ②理事長名
- ③入力担当者名 ④メールアドレス
- ⑤提出書類年度

(提出時点の年度ではなく、提出する書類に対応した年度をご入力ください。)

例：2023/4/1～2024/3/31の決算関係書類の場合、2023年とご入力ください。)

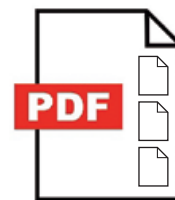
- ⑥提出日

決算関係書類等提出用Webフォーム

※役員変更を行った場合、下記の書類も合わせてご提出ください。

- 3. 役員変更書類一式(原則、下記の3つのデータをひとまとめにしてPDF化)

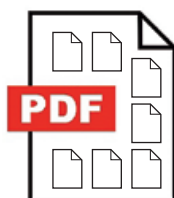
- ①役員変更届出書
- ②変更理由書
- ③役員名簿



【データでの提出が可能になる書類】

- 1. 決算関係書類一式(原則、下記の7つのデータをひとまとめにしてPDF化)

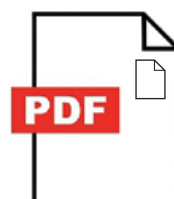
- ①決算関係書類提出書
- ②事業報告書
- ③財産目録
- ④貸借対照表
- ⑤損益計算書
- ⑥剰余金処分案又は損失処理案
- ⑦監査報告書



上記以外の決算に関する書類は原則提出不要ですが、上記の7つの書類とまとめてデータ化し、ご提出頂いて構いません。(わざわざデータが7つの書類のみになるように分割・抽出等をして頂く必要はありません。)

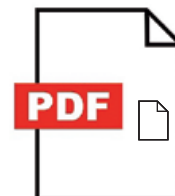
- 2. 総会議事録(総会議事録のみのデータをPDF化)

押印が必要かどうかは組合の定款(総会議事録)の規定の内容によりますので定款をご確認ください。押印が必要な場合、押印後の書類をPDF化してご提出ください。



- 4. 理事会議事録(理事会議事録のみのデータをPDF化)

総会議事録とは異なり、いずれの組合においても従前の通り押印が必要です。押印後の書類をPDF化してご提出ください。



【ご提出についての注意点】

今後はご提出頂いた決算関係書類等を、岡山県中央会を通してデータで岡山県庁に提出するようになりますが、その他の岡山県庁以外の所管行政庁についてはこれまで通り紙媒体での受付となります。岡山県庁以外の所管行政庁宛ての決算関係書類等については、従前の通り直接郵送でご提出ください。

●問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課
電話：086-224-2245

岡山県合同企業説明会開催される

岡山県中央会では、岡山県の委託を受け、去る3月7日にジップアリーナ岡山において「岡山県合同企業説明会」を開催しました。

説明会には、県内18大学・短大等が構成される大学コンソーシアム岡山の推薦を受けた県内企業160社が大集結。

対面式で開催された同イベントには、県内の大学や短大、専門学校のほか、県外のU・J・ターン就職を希望する学生421名が参加。超売り手市場と言われる中で、多くの学生が興味のある企業の各ブースを訪問し、採用担当者の説明などを受けました。また、イベント会場内には各大学のキャリアセンター相談コーナーを設け、就職相談などに応じました。

このほか、翌日には対面会場と同じ企業160社によるオンラインでの説明会も開催され、オンラインでの各ブース訪問者は延べ500名にのびりました。



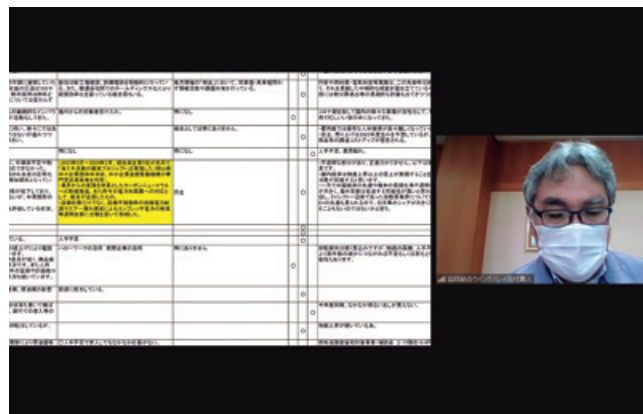
オンライン説明会の様子

● 問い合わせ先

岡山県中央会では、今年度も大学コンソーシアム岡山と連携して、合同企業説明会を来年3月に開催する予定です。詳しくは企業人材支援課までお問い合わせ下さい。

岡山県中央会 企業人材支援課
TEL: (086) 224・2245

令和5年度情報連絡員会議をオンラインで開催 景況感や、2024年問題、人材不足等 に対する取組を情報共有



去る3月14日、令和5年度情報連絡員会議をオンラインで開催しました。

情報連絡員は、全国中央会と岡山県中央会が中小企業に関する景況等の情報収集・提供等を行うため、事業協同組合の役員等に就任を依頼しています。連絡員からは各業界の景況感等について毎月報告を頂いており、その内容は本誌にも

「情報連絡員レポート」として掲載しています。

会議には情報連絡員14名が参加。令和5年度を通じた業界状況と令和6年度の見通し、組合・組合員の取組事例などについて情報交換を行いました。

業界状況や今後の見通しについては、売上はコロナ前に戻りつつあるが、エネルギー価格や仕入価格の高騰を要因に、厳しい状況が続くという声や人材不足を不安視する声が多く挙がりました。

一方で、販路拡大を目指した海外での展示会や、組合員企業が共同で実施した省エネ徹底プロジェクトの取組、2024年問題の対応として、運送料金の適正化・車両待機を低減する運用見直し・取扱貨物のパレタイズ化などの取組についての情報も寄せられました。

岡山県中央会としては、こうした、逆境に屈せず前向きに挑戦する取組事例について、引き続き本誌等を通して情報発信したいと考えています。

(組織支援課 小郷)

岡山県中央会 令和5年度第3回役員会開催

去る3月12日、当会役員会が開催され、令和5年度事業報告（3月8日現在）、補正予算のほか、令和6年度の事業大綱等が審議されました。

リアル開催となった役員会は、代理出席を含む31名が出席。先の事業報告では、組合に対する活性化事業のほか、DX導入にかかる支援事業や、特別高圧電力利用事業者への補助事業（岡山県委託）の成果等について報告いたしました。

また令和6年度事業大綱では、「組合等連携組織を通じた業界の活性化」「個別企業支援事業による経営力強化」「人材確保・育成の支援」の3つの柱に基づき各事業を紹介したほか、岡山県や全国中央会が

実施する事業について積極的に活用・受託すること、会員組合の皆様が資する旨審議いたしました。

役員会終了後には、令和5年度に入所した職員3名による今後の抱負の紹介が行われ、若手職員の意見を登用した支援事業の立案を行うよう、中央会としての姿勢をご紹介いたしました。



（総務企画課 村上）

岡山県中小企業団体青年中央会 中国ブロック青年中央会・研究会を開催

去る3月1日、岡山県中小企業団体青年中央会は芸術創造劇場ハレノワにおいて、中国5県の青年中央会を対象にした研究会を開催しました。

ブロック研究会では、各県青年部で取組んでいる事業の共有が行われました。また、令和7年度には鳥取県で青年中央会の全国総会を開催する予定であるので、開催にあたって情報の共有が行われました。



研究会の後には、資質向上のための講習会として、有限会社ソバ屋代表取締役の矢部久智氏をお呼びし、「一人じゃできない！多くの仲間とプロジェクトに取組む方法」というテーマで講演が行われました。青年部活動を活発に行うためのポイント等についての説明があり、参加者からは自身の所属する組合・青年部活動でも今回学んだ内容を活かしていきたいとの感想が挙げられました。

講演終了後には講師の店舗も所在している表町商店街内を散策し、活発に事業に取組んでいる店舗の紹介が行われました。商店街散策後には交流懇親会が開催され、県の垣根を越えて懇親を深めることができました。青年中央会では、今年度も引き続き中国ブロック全体で協力して活発に活動していく予定です。

（組織支援課 長木）

商工組合中央金庫岡山支店と 当会職員との情報交換会開催

去る2月29日、(株)商工組合中央金庫岡山支店（以降：商工中金）と岡山県中央会職員との情報交換会を開催しました。

情報交換会では、岡山県中央会の概要、中央会支援の3本柱（※上段役員会参照）について紹介を行いました。

商工中金からは、中小企業の賃上げの動向について最新の調査に基づく情報をトピックを交えながらご紹介いただきました。

商工中金の職員の方からは、組合等のDXやデジタル化についての代表的な支援内容や最近の新設組合の動向、中央会の人材支援ポータルサイト「きらおか」についての質問が出されるなど活発な情報交換の場となりました。

商工中金は、金融を通じた組合運営のフォローや補助金等の情報提供、組合や組合員企業の価値向上に貢献されており、協同組合を主とした連携組織支援機関である中小企業団体中央会とは支援対象が近いこともあり、全国的に長年強い絆で結ばれております。

今後定期的な情報交換を行うことで、県内協同組合及び組合員企業の発展のために、両団体の連携を密としてまいります。



（組織支援課 板谷）

協同組合連合会岡山市表町商店街連盟

「第20回まちゼミ表町」のご案内

協同組合連合会岡山市表町商店街連盟(以下、表町商店街)の「第20回まちゼミ表町」が開催されます。

まちゼミは、各商店主や店員が講師となり、バラエティに富んだミニ講座を実施するイベントです。第20回目となる今回の開催では、「美容・健康、ファッション、まなぶ、つくる、グルメ、キッズ」の各ジャンルから「自力整体でゆるみ上手に」や「初めて抹茶を点ててみませんか?」、「視覚と香りで癒されるアロマディフューザー」等々、全64種類の多彩な講座が実施される予定です。

店主・店員の人柄や店の雰囲気を感じてもらい、お店のファンづくりに繋げることを目的としたイベントであるため、受講料は無料(一部、材料費が必要な講座あり)となっています。

人気のスタンプラリー企画も引き続き実施。まちゼミ表町の講座を3つ以上体験し、スタンプを集めた方を対象に、まちゼミ参加店提供の景品が抽選でプレゼントされます。

各講座の内容等については、表町商店街のHPからご覧ください。



(組織支援課 小郷)

表町商店街HPに掲載予定です。
<http://omotecho.or.jp/>



●開催期間

4月20日(土)~5月26日(日)

●開催場所

表町商店街の各店舗

●講座時間

60分~90分

●受講料

無料(一部、材料費が必要な講座あり)

●講座数

全34講座(64店舗)

●その他詳細

表町商店街HPに掲載予定です。

岡山県中央会共済事業「業務委託制度」のご案内

岡山県中央会では、共済制度の主力商品「オナーズ・パートナーズプラン」を対象に、業務委託制度を実施しています。協同組合と岡山県中央会が業務委託を締結後、組合員企業やその従業員が、対象商品に新規加入又は既契約からの切り替えした場合、中央会が組合に「加入斡旋手数料」をお支払いするものです。ぜひ導入をご検討ください。

●対象商品

「大樹生命」の生命保険商品
(オナーズプラン・パートナーズプラン)

●主な特徴

- ①事業所の事業保全資金対策(経営者の入院・疾病・休業時等の保障)
- ②経営者・役員・退職慰労金等の準備
- ③経営者の事業承継・相続等の対策
- ④従業員の生命保険・入院・疾病保障等

●加入促進手数料

月額保険料	加入促進手数料
~5,000円	2,000円
5,001円~10,000円	3,000円
10,001円~15,000円	4,000円
15,001円~20,000円	5,000円
20,001円~25,000円	7,000円
25,001円~30,000円	9,000円
30,001円~35,000円	11,000円
35,001円~40,000円	13,000円
40,001円~45,000円	15,000円
45,001円~50,000円	17,000円
50,001円~	20,000円

※月額保険料は1保険契約単位の保険料とします。

※年払保険契約は月額保険料に換算(年払保険料×1/12)します。

※加入促進手数料は1保険契約単位ごとに計算し、一括して委託契約組合にお支払いします。

●業務委託制度に関するQ&A

- Q: 業務委託制度導入のメリットは?
- A: 組合財源確保はもちろん、団体扱いとなるため保険料が割安(最大3%割引)となりますので、ご契約者(組合員企業又はその従業員)にもメリットがあります。
- Q: 組合では保険代理店業務を行っていますが、重複しても良いのですか?
- A: 「損害保険」の代理店とは異なり、「生命保険」のPR協力等がメインとなります。また、保険代理店業務ではありませんので全く問題ありません。
- Q: 制度導入後の業務内容は?
- A: 面倒な事務手続はなく、組合員確認(名簿提出等)とPR協力などです。(一般的な損保登録代理店業務の様な手続業務、事務作業等は発生しません)
- Q: パンフレット等の配付や商品の説明はどうする?
- A: 中央会が引き受けます。また、委託会社(大樹生命)の営業担当を現地派遣いたします。
- Q: 加入促進手数料は毎年継続して支払われるの?
- A: 1期間中の契約成立時のみです。(契約成立がある当該期間を対象)
- Q: 「大樹生命」の保険商品に既契約がありますが、加入促進手数料の対象になりますか?
- A: 法人・個人契約とも既契約(一般契約)を中央会扱いに切替する場合は対象になります。
- Q: 一般契約と中央会扱いとの違いは何ですか?
- A: 団体扱いにより保険料が割引されるほか、保険料収納元が中央会(振替日は毎月23日)となりますが、商品内容そのものは全くかわりません。

県外先進 組合事例

播州織工業協同組合

組合従業員一丸となってSDGsの課題に取り組む

■背景・目的

播州織は輸出産地として順調に発展しましたが、1985年のプラザ合意により、一挙に国際競争力を削がれ、その市場を国内へシフトせざるを得ない状況となりました。1990年代後半に新興国からの製品輸入の強い影響を受け、さらなる苦境にあります。当組合はかつての栄光を取り戻すため、新商品開発や最新情報を発信できるよう、創造性豊かな産地づくりに努力しています。そのひとつがSDGsへの取組みで、具体的にはカーボンニュートラルとサステナブルファッションに取組むことにしました。

の稼働状況と電力消費量を検知、最適なエネルギー消費となるよう工場設備を制御しました。データはアイ・ビー・テクノス株式会社にも送られ、常時EMSの監視及びデータ分析が行われており、より効率的な工場設備運営の提案がなされています。

サステナブルファッションの取組としては「脱マイクロプラスチック」を掲げ、水系材料を使用した「播州織」の商品開発を推進しています。

めるために「SDGs研修」が実施されました。研修では松田常務理事自らが講師を務め、SDGsの概要を講義、従業員全員で学びを基に「自分たちは何が出来るか」をディスカッションし、この研修で多くのアイデアが生まれました。

■成果とその要因

年間原油換算エネルギー使用量を初年度28%削減、2年目30%削減、3年目30%削減の省エネを実現できました。研修で生まれたアイデアから、脱マイクロプラスチック素材を使用し、抗ウィルス・抗菌防臭・撥水・防汚加工を施した「播州織オリジナル」

初年度28%削減、2年目30%削減、3年目30%削減の省エネを実現できました。研修で生まれたアイデアから、脱マイクロプラスチック素材を使用し、抗ウィルス・抗菌防臭・撥水・防汚加工を施した「播州織オリジナル」

■取組の手法と内容

カーボンニュートラルの取組として、最新省エネ対応加工機導入及び変圧器をトップランナー制度対象機器に更新することで、消費電力の省エネ化を図りました。さらにアイ・ビー・テクノス株式会社の指導のもと、EMSを導入し各設備を無線回収でコンピューターに繋ぎ、各設備



最新省エネ対応加工機



EMS パソコン操作画面



直営ショップで販売されている「オリジナルエコバック」

組合データ

播州織工業協同組合

所在地：兵庫県西脇市鹿野町162番地

設立：1947年2月

主な業種：綿・絹織物等の生産を行う小規模事業者

組合員数：50人

H P : <http://ban-ori.com>

先進組合事例抄録

（収集年度：2022年度より）

※情報は当時のもの



組合幹部のリーダーシップのもとSDGsについて学ぶ機会を設けるなど、様々な機会を通じてSDGs活動への従業員の意識統一が図れたことです。

ナルエコバック」の開発に結びつきました。これはSDGs活動推進に取組む組合幹部のリーダーシップと従業員の意識改革、モチベーション向上が行動に結びつけた結果です。また提携企業の技術協力が大きな貢献となりました。

情報連絡員レポート

2 月分

景況DI 値

() 内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全 体	- 5.2 (- 6.9)	9.5 (- 2.4)	27.6 (29.3)	- 3.4 (0.0)	- 25.9 (- 22.4)	- 8.6 (- 8.6)	3.4 (- 3.4)	3.4 (6.9)	- 19.0 (- 22.4)
製 造 業	- 13.8 (- 10.3)	10.3 (0.0)	48.3 (44.8)	- 3.4 (3.4)	- 34.5 (- 34.5)	- 6.9 (- 10.3)	3.4 (- 3.4)	- 3.4 (0.0)	- 20.7 (- 24.1)
非製造業	3.4 (- 3.4)	7.7 (- 7.7)	6.9 (13.8)	- 3.4 (- 3.4)	- 17.2 (- 10.3)	- 10.3 (- 6.9)		10.3 (13.8)	- 17.2 (- 20.7)

(注) DI とは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」とする企業割合から、「減少」・「悪化」とする企業割合を差し引いた値です。

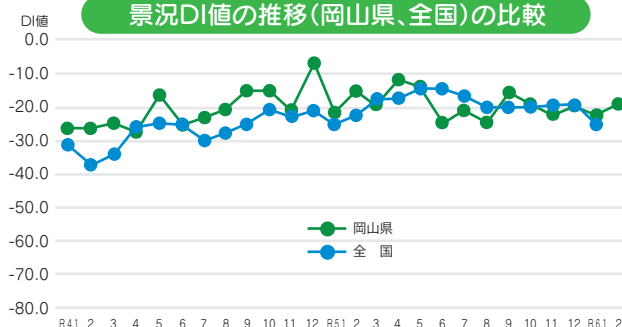
岡山県業界天気図

製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員
食料品	味噌	↑	↑	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	米菓	☁	↑	☁	☁	☁	☁	☁	↑
	製粉・製麺	☀	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	醤油	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	酒造	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
繊維工業	繊維業・井原	☀	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	繊維業・県	↑	↑	☀	☁	☁	☁	↑	☁
	アパレル・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	アパレル・津山	☁	☁	☁	↑	☁	☁	☁	↑
木材・木製品	製材・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	合板	↑	☀	☁	↑	↑	↑	↑	↑
印刷	出版・印刷	☁	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	製本	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
化学・ゴム	ゴム	↑	☁	☀	☁	↑	↑	↑	↑
	プラスチック製品	↑	☀	☀	☁	↑	↑	↑	↑
窯業・土石製品	生コンクリート	↑	☁	☀	☁	↑	↑	↑	↑
	石灰	☁	☁	☀	☁	☁	☁	↑	☁
	ブロック	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
鉄鋼・金属	鋳物	↑	☀	☀	↑	↑	↑	↑	↑
	鋳物	☁	☀	☀	☁	☁	☁	☀	↑
一般機器	機械器具・東岡山	↑	☁	☁	↑	↑	↑	↑	↑
	鉄工・津山	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄工・岡山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	工作機械・総社	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀	☀
	工作機械・井笠	↑	☁	☁	↑	☁	☀	☀	☀
	工作機械・美作	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
輸送機器	造船関連	☀	☀	☀	☁	☀	☀	☀	☀
	自動車	☀	☀	☀	☁	☁	☀	↑	☀
その他	量	↑	☁	☁	↑	↑	↑	↑	↑

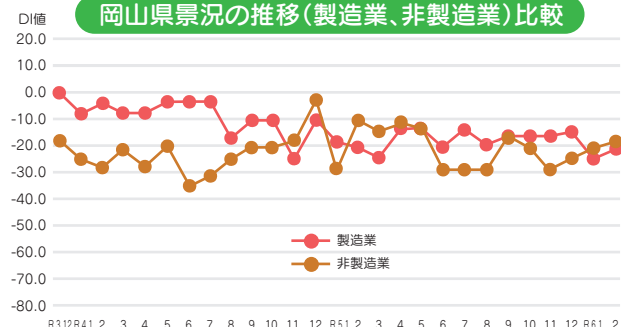
非 製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
卸売業	機械・工具	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	電設資材	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	青果	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	木材	☀	↑	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	水産物	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
小売業	石油	☀	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
	共同店舗	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	中古自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	自動二輪	☀	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁
商店街	家具	↑	☁	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	商店街・岡山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	商店街・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
サービス業	自動車整備	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	医療・柔道整復師	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	旅館・ホテル	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	テント	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
建設業	異業種	☀	☁	☀	☀	☀	☀	☀	☀
	リサイクル	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	住宅リフォーム	☁	☁	☀	↑	☁	☁	☀	↑
	看板工事	☁	☁	☀	↑	☁	☁	☁	☁
運輸業	土工事	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	管工事	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	防水工事	↑	☁	☁	☁	☁	☁	↑	↑
	バス	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☀
その他	タクシー	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	トラック	↑	☁	☁	☁	☁	☁	↑	↑
	倉庫業	↑	☁	☁	☁	☁	☁	☀	↑
その他	信用組合	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

業界の景況感(前年同月比) ☀ 4 ☁ 39 ↑ 15 ☀ 増加・上昇・好転 ☁ 変らず ↓ 減少・下落・悪化

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



製造業

2024年2月分のコメント

食料品

- 原材料の「米」価格が大幅に値上がりし、値ごろ感のある米の供給も減少し不足感が増している。(特に、加工用として使用するランクの米が不足) 今後の米の価格状況も不透明であり、更なる値上がりに危機感を持っているが、価格転嫁には限界があり逐次情報を得ながら状況を見守っている。 《味噌》
- 大手スーパーの合併に伴い帳合変更が発生し、新規の得意先になるので対応中。運送業者の値上げ表明が2件あり。2024問題で配送センターの変更も出てきた。スーパーマーケット・トレードショーに出展し、今回は見積もり依頼が多く新規獲得になる可能性大。バイヤー、セールス共に若い女性が増えたのが今年の印象。 《米菓》
- 昨年と比べ売上高、利益ともに平調に推移している。深刻なのは、飲食店のコロナ禍後の需要増に対し雇用が追いつかず人手不足となりサービスが行き届かず、中には予約を制限するお店もある。何かしらの対応が急務とを感じる。 《醤油》
- 蔵開きイベントが飲食を伴う形式で開催出来るようになり、出荷量も上向きになりつつある。 《酒類》

繊維工業

- 国内はやや持ち直し傾向にあり、海外向けも微増。原材料や燃料等は相変わらず高止まりしているが、商品への価格転嫁もそれなりに進んでいる。 《繊維業・井原》

木材・木製品

- あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。 《製材・県》

化学・ゴム

- 一部販売先への納入停止があり売上は減少。販売先への原材料・エネルギーコストの価格転嫁は概ね出来ている。今後、労務費の価格転嫁を販売先へ依頼していく予定。 《ゴム》

窯業・土石製品

- 対前年同月比は若干減少したが、想定範囲内であり特に業況に影響はない。 《ブロック》

一般機器

- 好調な組合員もいるが少数であり全体的には徐々に受注が減少し、今後の見通しに不安を抱いている。 《鉄工・岡山》
- 全体としては収益・売上(受注)ともにほぼ前年並みをキープするものの、材料費や燃料費の高騰は依然として続いているため、営業キャッシュ・フローは下降傾向にある。電気料金の政府補助の再延長を期待する。 《工作機械・総社》
- 特に大きな動きはなく、受注量も先月と変わらない。例年のような忙しい期末になっていない。 《工作機械・井笠》

その他

- 景気は上向かず全体的に受注は停滞している。少し暖くなり受注の上昇を期待している。 《畳》

非製造業

2024年2月分のコメント

卸売業

- 物不足・仕入れ価格の高騰等の影響が強く、受注に苦戦している。《機械・工具》
- 現在、売上高は上昇、本格的にコロナ禍の影響が収まりつつある。但し、依然として仕入額も上昇傾向、収益に繋がらない面もある。《水産物》

小売業

- 売上高に大きな変動は見られない。《自動二輪》
- 各加盟店の来店客数の減少はいまだに続いている。2月は店内催事の売り上げは全体として対前年比では横並びだったが、一般家具の売上高がなかなか例年並みにならず苦慮している。消費者動向は、依然としてレジャー・観光・飲食関連への消費が増加し、また、インバウンド需要も増加している。家具業界への来店客数の減少要因は、物価上昇に給与の上昇が追い付いていないため、耐久消費財である家具関係に消費が廻らないものと思われる。3月に入ってから、一部の加盟店では店内イベントで昨年を上回る売上を達成しており、年度末に向けて良い兆候だと思われる。《家具》

商店街

- 先月同様、イベント開催も増え消費者及び経営のマインドが上向いて来た様に思われるが、諸物価の値上げの影響によるものなのか、厳しい状況がまだまだ続いている。《商店街・岡山》
- NPO法人が、ソシオ一番街にある空き店舗を改修し、困難を抱える女子のための自立援助ホーム(対象:15~20歳の女子)と、不登校支援のサポートスクール(対象:小学生から高校生の男女)を開設した。空き店舗が増えていく中で、このような取り組みが商店街に目を向けてもらえることに繋がってくれればと思う。《商店街・津山》
- 観光客が増えているが買い物客は少ない。ここ1年間変わらない状況。《商店街・倉敷》

サービス業

- 継続的に落ち込んでいる。引き続き会員の収益、生活状況は厳しい。療養費の総請求額も減少傾向である。療養費収入だけでは事業経営が成立しない組合員も多く、同時に、物価高騰の影響も大きく、収益減少から当会会員の困窮した状況が続いている。《医療・柔道整復師》
- 前年が一昨年前に比べて旅行支援の効果で盛り上がっていた分、「今年はお客さんが少ないね」と方々で声が上がる月となった半面、一部施設においては前年同様の売上もあった模様。今後、V字回復する企業と右肩下がりになる企業と明暗がわかる結果となりかねない現状。《旅館・ホテル》
- 建設業組合員については、日本人の新規雇用が依然として厳しく、外国人技能実習生から「特定技能」資格へ移行している。ベトナムから国外への渡航希望者が増加中のミャンマー人採用へシフト、その数は増加中。ただし、ミャンマー本国の情勢不安定による緊急措置として実習生が失踪しても特定活動の在留資格が取得できる状況となっており、早急に失踪対策を行う必要がある。また、ミャンマーの「特定技能」資格者の受入れについて、送り出し機関との連携を継続強化中。機械加工組合員の技能実習生・特定技能のインド人受入れは、他組合員にも広がり、今後も増加の見込み。5月に組合員3社と現地で面接の予定、応募者も問題なく集まってきている。サービス業組合員は、売上は好転しているが、雇用難が続いている状況。介護サービス組合員の外国人材確保については、送り出し機関での募集拡大を継続強化中。《異業種》
- 鉄・非鉄スクラップについて、発生が低調のまま推移。入荷減の為価格は高値横ばい。古紙は、発生が低調のまま推移。輸出価格で上昇がみられるが、国内は落ち着いている。《リサイクル》

建設業

- 全体的に仕事量が減少している。忙しい時と暇な時の差があり人手不足と人手余りの時がある。《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比115%となった。観光需要が旺盛でコロナ禍回復の影響により前年より良化している。高速バスは前年同月比112%と前月に続き対前年比ではプラス基調を継続している。コロナ禍回復により継続して前年対比プラスを堅持している。《バス》
- 売上高は多少増加している。《タクシー》
- 運賃への価格転嫁が不十分な状況は変わらない。従って、ドライバーの確保が最重要課題となっている。《トラック》
- 産業別で濃淡があるものの、全般的には流通量の減少が続いている状況。また、物流2024年問題を目前に控え、各社効率化の取り組みが急務。《倉庫業》

その他

- 2月、各業種の業況に変化はなく、横這いが続いている。ヒアリングを訪問営業時におこない、資金繰り支援はおこなっている。本業支援についても、セミナー等も開催し支援し、実績に結びつける。《信用組合》

2024年度
職員紹介

組織支援課

小郷 竜也



私の愛車は1974年式の三菱初代デボネアで、1964年から1986年の22年間フルモデルチェンジをすることなく生産され、走るシーラカンスと呼ばれています。

このデボネアのスペックは、直列6気筒サターン6エンジンを搭載したA31型の後期モデルで当時としては珍しく、A/T、P/S、P/W、A/Cが装備され、現代の車と遜色ない？仕様でした。私が受け継いだ時は、A/Tは滑り、W/Pのベアリングは弾け飛び、道路を走れる状態ではありませんでしたが、ディーラーや東京にあるデボネア専門店に修理をお願いし、今では快適に走れます。（時折壊れますが…）

なぜ、この廃車寸前の車の修理にこだわったのかというと、見た目が格好良いことに加え、50年前に私の祖父が購入し、少し父が乗った思い出の詰まった車だったからです。修理が終わって、私が父と祖父を乗せ、ルームミラー越しに二人が楽しそうにしている姿を見ると本当に直してよかったなあと思います。これからも走れる限り乗り続けたいです。



走行中のデボネア（瀬戸大橋ビッグラン2023にて）

会報誌「中央会おかやま」
創刊750号を迎えて

当会の会報は創刊以来、構成・取材・原稿作成まで、印刷以外の全ての工程を、当会の職員による手作りで発行してまいりました。そこには事業を実施し、原稿を作成する職員の思いが込められております。この度、750号を迎えるにあたり、今後も素人ならではの会報誌として職員が一丸となり作成し、会員の皆様にお届けさせていただきます。

岡山県中央会 事務局長心得

令和5年度会報編集委員会を開催

去る3月22日、当会会報誌「中央会おかやま」の読者の皆様のご意見をいただく目的で、会報編集委員会を開催しました。会議には委嘱を受けた編集委員3名が出席し、まず、当会職員より、現在の中央会会報誌の記事構成、今年度の会報誌の改善点、会報誌読者アンケートの集計結果について説明を行いました。続いて、出席者による意見交換を行い「幅広い補助金情報が必要」、「中央会メールマガジンと会報誌を併用して、タイムリーな情報提供を引き続き行って欲しい。」などの意見交換が交わされました。岡山県中央会では、編集委員会と交わされた意見を参考により良い誌面作りと幅広い情報提供を行ってまいります。

（組織支援課 小郷）

selection
テレワークはしんたんと
たじまうし平

令和3年5月号掲載
当時はコロナウイルス感染症
対策でテレワークが
浸透した時期でした。



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込み
いただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い
込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記まで
お問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品/パンフレット」をご覧ください。ご検討にあ
たっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起
情報)」「ご契約のしおりー約款」および岡山県中小企業団体中央会
の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の
代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011

<https://www.taiju-life.co.jp/>